

# 創薬研究推進のための

## 国際フォーラム・イン・関西2012 同時通訳有

～世界の医薬品開発拠点に向けて～

開催日 **2012年2月7日** 

場所 **千里ライフサイエンスセンター**  
(5F ライフホール)

### 国際フォーラムプログラム

オープニング 総合司会：大阪大学産学連携本部 総合企画推進部長・知的財産部長 正城 敏博

13:00 挨拶 大阪大学理事・副学長 産学連携本部長 馬場 章夫

13:05 挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課

### 講演

13:20 **医療イノベーションの取り組み ～世界をリードする創薬産業を目指して～**  
内閣官房 医療イノベーション推進室 企画官 八山 幸司

13:45 **関西イノベーション国際戦略総合特区 ～イノベーション創出のための仕組みづくり～**  
大阪バイオ・ヘッドクォーター/大阪府商工労働部理事 北野 義幸

14:10 **アカデミア創薬研究とオープンイノベーション ～医薬品産業界の期待と役割～**  
大日本住友製薬株式会社 研究企画推進部長 木村 徹

14:35 **関西医薬品創出拠点としての大阪大学**  
大阪大学大学院医学系研究科長・医学部長 米田 悦啓

### 休憩

15:20 **The Munich Biotech Cluster—from Idea to Success**  
**ドイツの医薬品開発拠点—**  
**ミュンヘン・バイオテクノロジークラスター成功までの着想と戦略**  
Managing Director, Bio<sup>M</sup> Biotech Cluster Development GmbH—Germany  
Prof. Dr. Horst Domdey

16:00 **CDRD, a Unique Hybrid Model to Bridge the Commercialization Gap**  
**Between Academic Discovery and Investment Opportunity.**  
**カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州創薬拠点 CDRDのアカデミア創薬への挑戦**  
Head, Project Search and Evaluation, The Centre for Drug Research and  
Development (CDRD)—Canada  
Dr. John Coleman

### パネルディスカッション

16:40 **～アカデミア創薬拠点成功の条件とは～**  
モデレーター：大阪大学 産学連携本部 イノベーション部長 兼松 泰男  
パネリスト：八山 幸司、Prof. Dr. Horst Domdey、Dr. John Coleman、北野 義幸、木村 徹、  
宇野 公之(大阪大学 研究企画WGプロジェクト「創薬推進研究拠点形成」座長・薬学研究科 教授)

### クロージング

17:20 挨拶 大阪商工会議所 経済産業部長 中川 正隆

### ネットワーキング(軽食)

17:30 開会挨拶

【参加費】フォーラムのみの場合は無料。  
ネットワーキング参加の場合は 有料。(3,000円)

【要申込】定員になり次第締め切ります。お申込み方法等、  
詳細については裏面をご覧ください。

# 創薬研究推進のための国際フォーラム・イン・関西2012 ～世界の医薬品開発拠点に向けて～ World Forum for Drug Discovery in KANSAI 2012

## テーマ

ライフサイエンスの研究開発は、健康長寿社会の実現、医薬品・医療機器等の産業競争力の強化および新産業創出を図る上で極めて重要である。この分野に於けるわが国、特に関西地域アカデミアの研究は、国際的にも極めて高い水準にあり欧米と3極を形成しているが、反面、これらの成果を実用化に結び付ける取り組みは必ずしも十分でなく、喫緊の課題となっている。

既に、世界の大手製薬企業はオープンイノベーション戦略により、開発する新薬の50%はアカデミア発ベンチャー由来となっており、治験段階も含めて、アカデミアが創薬研究・臨床開発の一端を担う新しい医薬品開発の構図が形成されつつある。

これらの状況を踏まえ、我が国では、国際競争力を持つ日本発の医薬品等を次々と生み出し、世界に誇れる「医療イノベーション」を起こすための取り組みを始めている。さらに、政府の新たな成長戦略の柱である「国際戦略総合特区」として指定された「関西イノベーション国際戦略総合特区」では、新薬審査から臨床試験（治験）も含めた規制緩和・制度創設を通じて医薬品等の実用化促進や産業集積を目指している。

海外の事例として、連邦政府、州政府との強い連携の下、特徴ある方法で創薬拠点として役割を果たし、成功の道を歩みはじめているドイツ・バイエルン州（バーバリアン地域）のBio<sup>M</sup> Biotech Cluster Development GmbHとカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州のCenter for Drug Research Development (CDRD)の現状と将来展望を紹介いただきながら、関西地域が世界的な創薬拠点として真に成功するための課題と条件を考えてみたい。

## ご案内

開催日：平成24年2月7日(火) 13:00～17:30 国際フォーラム  
17:30～19:00 ネットワーキング(有料)

場所：千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール  
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 TEL 06(6873)2010  
(<http://www.senrilc.co.jp/access/access.html>)

主催：大阪大学 産学連携本部／大阪大学 研究企画WGプロジェクト「創薬推進研究拠点形成」／大阪バイオ・ヘッドクォーター(事務局・大阪府バイオ振興課)／大阪商工会議所

協力：大阪大学 工学研究科「難結晶性タンパク質を標的とした創薬ファクトリー」

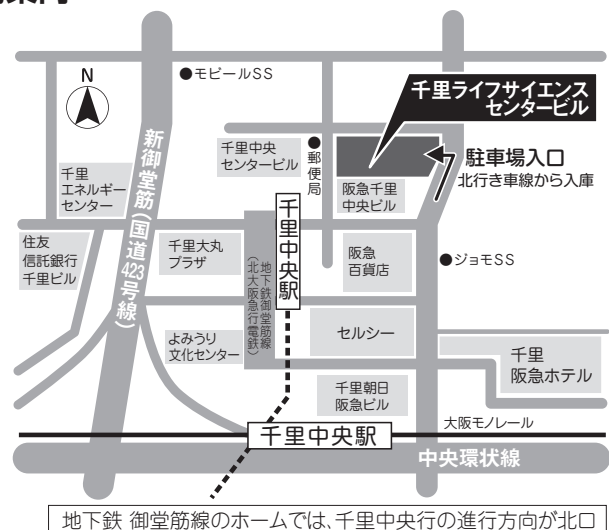
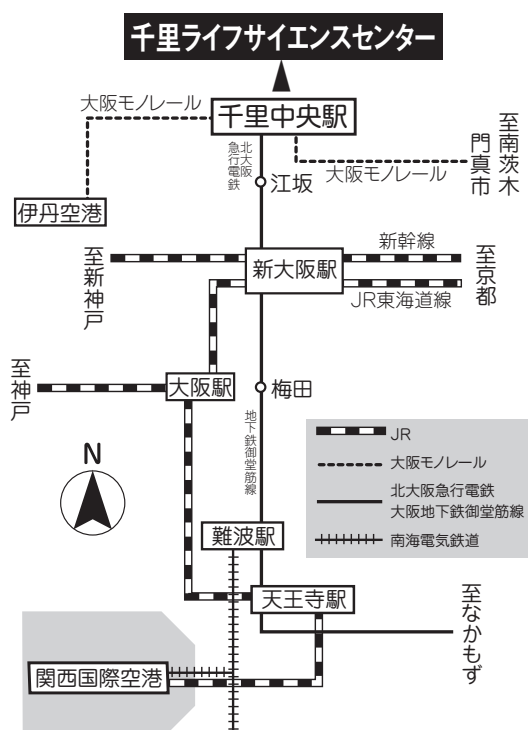
【参加費】フォーラムのみの場合は無料です。ネットワーキング参加の場合は有料です。(3,000円)

【事前申込】webの申込フォームからお申込み下さい。定員になり次第締め切ります。(ネットワーキング参加は1月31日(火)まで) webの申込フォームから…

お申込

【URL】<https://www.intergroup.co.jp/osaka/forum/>

## 会場案内



1. 新幹線、JR在来線をご利用の方は、新大阪駅より地下鉄(北大阪急行電鉄)御堂筋線 新大阪駅より千里中央行にご乗車の上、終点の千里中央でお降りください。【所要時間 約13分】
2. 伊丹空港からお越しの方は空港ビル正面の大阪空港駅より大阪モノレール門真市行にご乗車の上、千里中央でお降りください。【所要時間 約13分】
3. 関西空港からお越しの方は、次のいずれかの経路でお越しください。
  - JRで新大阪駅までご乗車の上、新大阪駅より地下鉄(北大阪急行電鉄)御堂筋線：千里中央行にお乗り換えの上、終点の千里中央でお降りください。【所要時間 特急はるかご利用の場合 約90分】
  - 南海電気鉄道で難波駅までご乗車の上、難波駅より地下鉄(北大阪急行電鉄)御堂筋線：千里中央行にお乗り換えの上、終点の千里中央でお降りください。【所要時間 南海急行ご利用の場合 約90分】